

第3章

保護者からよくある質問Q&A

0歳～1歳まで

◆むし歯の母子感染について

Q1 むし歯菌はうつると聞きました。箸やスプーンの共用は避けた方がよいのですか

◆歯みがきについて

Q2 ガーゼで口の中をふいていますが、歯みがきはいつごろから始めたらいいですか

Q3 歯みがきは1日に何回必要ですか

◆フッ化物歯面塗布について

Q4 フッ化物塗布はいつ頃から、どれくらいの間隔で行うとよいのですか

Q5 歯科医院のフッ化物塗布と家庭で使うフッ化物のジェルはどう違うのですか

Q6 食べ物のアレルギーがありますが、フッ化物を使っても大丈夫ですか

Q7 フッ化物塗布で歯のフッ素症（斑状歯）になることはありませんか

◆かかりつけ歯科医について

Q8 一般歯科より、小児歯科を標榜している歯科医院に通った方がいいですか

1歳～2歳頃まで

◆卒乳・食習慣について

Q9 母乳、哺乳瓶が卒業できないのですが、やめたほうがいいですか

Q10 上の子の影響でアメやジュースが大好きです。むし歯が心配です

Q11 野菜を食べないので100%野菜ジュースをよく飲ませます。歯への影響はありますか

Q12 キシリトールのガムやタブレットはむし歯予防に役立ちますか

◆歯みがきについて

Q13 歯みがきを嫌がります。押えながらの仕上げみがきはトラウマにならないでしょうか

Q14 歯みがき剤を飲んでしまいますが、体に害はないですか

◆歯の状態、歯並びなどについて

Q15 生え方が他の子より遅いのが心配です

Q16 指しゃぶりをしますが、歯並びに影響しますか

Q17 おしゃぶりは、鼻呼吸のために使ったほうが良いのですか

Q18 父親が受け口ですが歯並びは遺伝しますか

Q19 歯ぎしりが気になります。歯がすり減るのではと心配です

2歳～3歳頃まで

◆食習慣について

Q20 水やお茶を飲みたがりません。牛乳や果汁 100%ジュースなら、むし歯になりませんか

◆歯並びなどについて

Q21 歯と歯の間に隙間がありますが、歯並びは大丈夫ですか

◆フッ化物洗口について

Q22 上の子が保育所で「フッ化物洗口」をしていますが、フッ化物塗布より効果がありますか

◆その他

Q23 口臭が気になります

0歳～1歳まで

むし歯の母子感染について



むし歯菌はうつると聞きました。箸やスプーンの共用は避けた方がよいのですか？



できるかぎりお子さん専用の箸やスプーンを使うようにしてください。また、箸や食器などは、通常の洗剤で洗うだけで問題なく、哺乳瓶の消毒のように厳密に

行なわなくても大丈夫です。保護者の方の口の中の清掃（むし歯がある場合にはその治療）をしっかりとすることで、お子さんへのむし歯菌の感染のリスクは少なくなります。

歯みがきについて



ガーゼで口の中をふいていますが、歯みがきはいつごろから始めたらいいですか？



歯が1/2ぐらい生えてくれば、歯ブラシを使って歯みがきを始めましょう。前歯では、歯の表だけでなく、裏側も意識してみがくことが大切です。



上の前歯の表側

人差し指で小帯を押さえるようにして、指にそって歯ブラシを動かすとうまくみがくことができます。歯をみがくの強い力はいりません。細かく歯ブラシを横に動かし、歯ブラシの毛先で軽くみがくのがコツです。



上の前歯の裏側

歯ブラシを立ててかき出すようにみがきます。1本ずつ丁寧にみがいて下さい。



下の前歯

下の前歯をみがくときも上の前歯の時と同様のみがき方でいきます。下の前歯の裏側も歯ブラシを立てて1本ずつかき出すようにみがきます。



歯みがきは1日に何回必要ですか？



毎食後必ずできるとよいですが、現実的には難しいこともあると思います。夕食や授乳のあとにみがくことをまず習慣づけてください。この最低1回の歯みがきは大切です。その理由は、夜寝ている間は、唾液の分泌が少なくなるからです。唾液にはむし歯を予防し、歯の再石灰化を促す成分が含まれていますので、その分泌が少なくなる夜間は歯が溶けやすくなります。したがって、特に寝る前に口の中をきれいにすることが大切です。

フッ化物歯面塗布について

Q4

フッ化物塗布はいつ頃から、どれくらいの間隔で行うとよいのですか？

A4

歯が生えたら、いつでも塗布して構いません。特に歯の生え始めの時期に効果があります。通常は3, 4か月に1度（歯の生え始めは2, 3か月に1度）の間隔で、継続して塗布することで歯が強くなります。

Q5

歯科医院のフッ化物塗布と家庭で使うフッ化物のジェルはどう違うのですか？

A5

歯科医院で使用するフッ化物は高濃度であり、市販のジェルよりも高いむし歯の予防効果が期待できます。市販されているものは、家庭で万が一お子さんが飲み込んで大丈夫なように、濃度を低くしています。したがって、確実にむし歯の予防を行なう為には、歯科医院でのフッ化物歯面塗布と家庭でのフッ化物の利用の両方を行うことをおすすめいたします。

乳幼児に推奨されるフッ化物応用

種類	フッ化物歯面塗布	フッ化物配合歯磨剤
成分	リン酸酸性フッ化ナトリウム (APF) フッ化ナトリウム (NaF)	フッ化ナトリウム (NaF) モノフルオロリン酸ナトリウム (MFP) フッ化スズ (SnF)
形状	ゲル, 溶液	ペースト, フォーム (泡状), 液体, ジェル
濃度	9,000 ppmF	100~1,000 ppmF
方法	歯科医院で行う 年2~4回	家庭で行う 一日1回以上
	歯科医師・歯科衛生士が塗布	歯ブラシにつけて歯みがき
対象	乳歯が生え出した直後から4歳頃 ※4歳以降はフッ化物洗口に移行	すべての年齢の子供
効果	乳歯 30~40 %	乳歯 20~30 %
応用方法	歯ブラシ法 ①歯ブラシで口腔内を十分に清掃する ②ロール綿で塗布歯を孤立させ、ワッテで歯面の唾液を拭き取る。歯ブラシの水分も取る ③薬剤をバイアル皿などに1人分の量を出す ④薬剤を少量ずつ歯ブラシに取り、1~2本ずつ塗布して歯面全体に薬剤をのばし、隣接面や小窩裂溝にも届くよう押し込みながら、できる限り薬剤に浸潤させる時間を長く保つ ⑤歯面の余剰に付着した薬剤を拭き取り、ロール綿を取り除く ⑥塗布後30分間は唾液を吐く程度にとどめ、飲食や洗口を避けるよう注意を促す	①歯ブラシに年齢相応量の歯磨剤をつける ②歯磨剤を歯面全体に広げ、2~3分間みがく ③ブクブクがいは、歯磨剤を吐き出した後に1回のみ行う。 (5~10mlの水を口に含み、5秒程度ブクブクがいをする) ④歯みがき後1~2時間程度は飲食しないことが望ましい *うがいのできない低年齢児の場合 ●仕上げみがき時に保護者が使用する ●仕上げみがき後は、歯磨剤の残余物を軽くふき取る
	綿球・綿棒法 フッ化物溶液を小綿球または綿棒に濃し歯面に塗布する ※低年齢児には歯ブラシ法、綿球・綿棒法が一般的である 間食指導・ブラッシング指導を合わせて実施する	
応用量	ゲル：約1g (9mgF) 溶液：2ml (18mgF)	使用量のめやす □6か月（乳歯の萌出）~2歳 子どもの切った爪程度 ●500ppm製品を選択（フォームであれば1000ppm） □3歳~5歳 グリーンピース大 (0.25g) ●500ppm製品を選択（フォームまたはMFPであれば1000ppm）

Ⅵ 3歳児カリエスフリー85プロジェクトマニュアル



食べ物のアレルギーがありますが、フッ化物を使っても大丈夫ですか？



フッ素は生体に必要な元素であるため、フッ素自体が原因でアレルギーが生じることはありません。極めてまれに、フッ化物の溶液やジェルに含まれる添加剤など他の成分に対するアレルギーと思われる報告があります。



フッ化物塗布で歯のフッ素症(斑状歯)になることはありませんか？



歯が形成される時期に、過量のフッ化物を継続して摂取した際に生じることがあります。たとえば、火山地帯で井戸水を飲用しているケースで生じたとの報告がありました。しかし、現在歯科医院で行われるフッ化物塗布でフッ素症になることはありません。

かかりつけ歯科医について



一般歯科より、小児歯科を標榜している歯科医院に通った方がいいですか？



小児歯科を標榜している歯科医院は、小児の歯科治療に対応しますということで標榜しております。たとえば、泣き暴れて治療が困難であるとか、重度のむし歯で長期的な治療が必要な場合には、小児歯科を専門にしている歯科医院のほうが良いと思われます。しかし、自宅の近くに小児専門の歯科医院がない場合もありますので、むし歯のない状態で、予防管理を行なう場合には、小児歯科を標榜していない歯科医院でも大丈夫です。

仙台歯科医師会では、フッ化物によるむし歯予防処置をおこなっている歯科医院の一覧を仙台歯科医師会のホームページに掲載しています。

なお、予防処置の方針に関しては、それぞれの歯科医院で異なりますので、フッ化物塗布をしてくれるか、シーラントをしてくれるか、あるいは食生活の指導をしてくれるか等、直接歯科医院にお尋ねいただき、自分にあった「かかりつけ歯科医」を選択されると良いでしょう。



エビデンスに基づくう蝕予防法の評価

方 法	証拠の確かさ	推奨の強さ	
フッ化物局所応用	I	A	
●フッ化物洗口			
●フッ化物歯面塗布 ●フッ化物配合歯みがき剤			
シーラント(予防充填)	I	A	
食事のコントロール	●甘いものを控える	II	A
	●就寝時の哺乳瓶使用を控える	III	
個人的な歯科衛生(フッ化物配合歯磨剤不使用の場合の歯みがき)	III	C	
定期的な歯科健診	III	C	

●証拠の確かさ ●推奨の強さ
(高) I>II>III (低) (高) A>B>C (低)

1歳～2歳頃まで

卒乳・食習慣について



母乳、哺乳瓶が卒業できないのですが、やめたほうがいいですか？



母乳も哺乳瓶も卒業しましょう。最近では、母乳もむし歯の原因になりうることが報告されています。

母乳や哺乳瓶でミルクを飲む時は、舌で乳首を上顎に押し付けるようにするため、上の前歯に汚れが溜りやすくなります。また、寝ている間は唾液の分泌も減ります。寝かしつけのための授乳や夜間授乳は、むし歯のリスクを高めるのでやめましょう。この時期は、歯の本数も増え、2歳ではほとんどの子どもが奥歯まで生えてきますので、咀嚼機能の獲得・発達も期待できます。卒乳し、哺乳瓶の使用をやめ、「噛む」練習をしましょう。



上の子の影響でアメやジュースが大好きです。むし歯が心配です。



上の子のおやつの影響で、下の子が早い時期から甘いものに接することはよくあり、下の子ほど「早くむし歯になる」、「むし歯が多くなる」傾向も見られます。

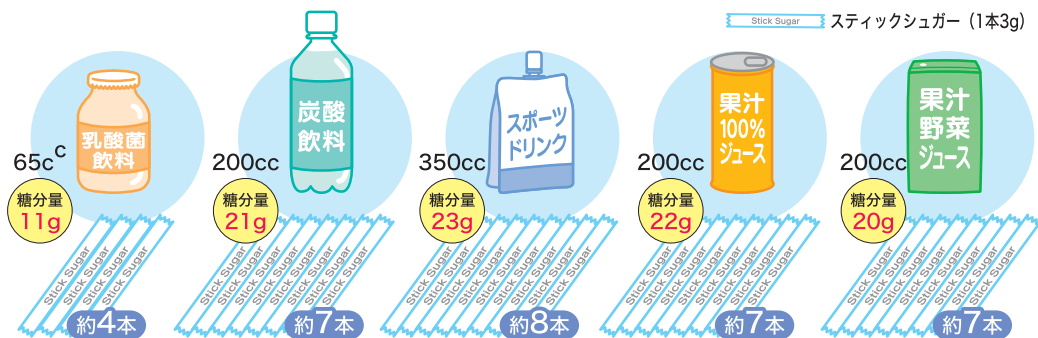
この時期の子どもに、アメやジュースなどの甘いおやつは必要ありません。食事で摂りきれない栄養を補うための「小さな食事」です。



野菜を食べないので100%野菜ジュースをよく飲ませます。歯への影響はありますか？



市販の野菜ジュースで、野菜の栄養成分が摂取できるわけではありません。むしろ、市販の野菜ジュースには多量の糖分が含まれていて、むし歯の原因になります。



Ⅵ 3歳児カリエスフリー85プロジェクトマニュアル



キシリトールのガムや
タブレットは
むし歯予防に役立ちますか？

A12

キシリトール製品は、唾液の分泌を促し、むし歯予防に効果があるとの報告もあります。しかし、キシリトールとうたっている製品の中には、キシリトール以外の甘味料を使用しているケース（キシリトール＋ショ糖など）も多く、予防効果がある100%キシリトールの商品かどうか、製品のパッケージを確認する必要があります。

歯みがきについて



歯みがきを嫌がります。
押えながらの仕上げみがきは
トラウマにならない
でしょうか？

A13

子どもが泣くことは当たり前で、嫌なことには泣いて抵抗することは、歯みがきに限りなくあることです。その際、励ましながら毎日行い、歯みがきが終わったらほめてあげることで、トラウマになることはないでしょう。むしろ歯みがきを日常の習慣として定着させることが大切です。また、子どもは親のまねをしますので、保護者自身が歯みがきをしている姿を見せることも大切です。



寝かせみがきの場合



横抱きでみがく場合



歯みがき剤を
飲んでしまいますが、
体に害はないですか？

A14

小さな子どもの場合には、歯みがき剤をうまく吐き出せずに飲み込んでしまうことがあります。通常の使用量なら心配ありません。したがって、子どもが使いやすいように工夫されている子ども用の歯みがき剤を使用することをお勧め致します。歯みがき剤の使用開始時期の目安としては、うがいができる頃からです。

歯の状態、歯並びなどについて



生え方が他の子より
遅いのが心配です。

A15

歯の生え方、時期には個人差があります。しかし、1歳を過ぎても乳歯が全く生えない、あるいは右が生えたのに半年以上も左の歯が生えないというようなことがあれば、歯科医院を受診してみてください。

Q16

指しゃぶりをしますが、
歯並びに影響しますか？

A16

長期の指しゃぶりは歯並びや咬み合わせに影響することもあります。3歳を目安にやめるようにしましょう。どのような時に指しゃぶりをしているか（眠い時、テレビを見ている時等）を保護者から聞き、上手にやめるように助言しましょう。

Q17

おしゃぶりは、
鼻呼吸のために使ったほうが
良いのですか？

A17

おしゃぶりが鼻呼吸によいという学問的根拠はありません。おしゃぶりは長期間使用すると、開咬といって上下の前歯が噛み合わず、開いた状態になります。歯並びにも影響します。そうすると舌癖が生じたり、またそれに起因した異常嚥下癖の原因にもなりかねません。口を閉じるということが困難になるケースもあります。また、おしゃぶりにもむし菌が附着しますので、清潔に使用していないおしゃぶりの使用はむし歯のリスクとなります。

Q18

父親が受け口ですが
歯並びは遺伝しますか？

A18

両親が受け口の場合には、その傾向がお子さんにも見られることもあります。受け口は、顎の骨の問題によるものもあれば、咬む癖（前咬み）によるものもあり、必ずしも遺伝によるものばかりではありません。気になるようでしたら、矯正歯科を受診することをお勧めします。

Q19

歯ぎしりが気になります。
歯がすり減るのではと心配です

A19

上と下の歯が接する時期に、生じることがあります。短期間で歯が磨耗するような状態でしたら、歯を保護するような装置を使うこともあります。特に何らかの障がいがいなければ、あまり気にする必要はありません。

2歳～3歳頃まで

食習慣について

Q20

水やお茶を飲みたがりません。
牛乳や果汁100%ジュースなら、
むし歯になりませんか？

A20

牛乳や100%ジュースでもむし歯になります。特に100%果汁のジュースにおいては、多量の糖分が含まれていますので、むし歯の発生リスクが高まります。水分補給は水やお茶で充分です。

Ⅵ 3歳児カリエスフリー85プロジェクトマニュアル

歯並びなどについて



歯と歯の間に隙間がありますが、歯並びは大丈夫ですか？



この年齢での歯と歯の間隙は、発育空隙といって、顎の成長とともに生じるものです。

乳歯の後に永久歯が生えてきますが、前歯については乳歯よりも大きな永久歯が生えます。したがって、この隙間があることで、乳歯と永久歯がスムーズに交換することができ、逆に隙間が無いと窮屈に生えることとなります。

フッ化物洗口について



上の子が保育所で「フッ化物洗口」をしていますが、フッ化物塗布より効果がありますか？



フッ化物洗口は、毎日継続してフッ化物が歯に触れますので、非常に効果の高い予防法です。フッ化物歯面塗布よりも効果が高いと言われていますが、フッ化物

歯面塗布と併用することでさらに高い効果が期待できます。



場面	出生			保育所 幼稚園		小学校						中学校			高校			成人			老人
	0	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	18	19	20~
歯科医院	フッ化物歯面塗布																		歯面塗布		
保・幼稚園 小・中学校				フッ化物洗口		フッ化物洗口						フッ化物洗口									
家庭	フッ化物入りフォーム・溶液			フッ化物入りフォーム・溶液		フッ化物配合歯みがき剤						フッ化物配合歯みがき剤			フッ化物配合歯みがき剤						

その他



口臭が気になります



子どもの口臭は気にすることはありません。起床時、臭いの強い食べ物を食べた時、体調の悪い時などに起こることもあります。みがき残しがないように丁寧な歯みがきを行うことが大切です。

第4章

仙台市の子どもの歯科保健状況

1. 仙台市第2期いきいき市民健康プラン

仙台市では、健康的な生活習慣によって疾病の発症そのものを予防していく一次予防に焦点を当て、平成14年3月に平成22年度までの9年間の計画として「いきいき市民健康プラン」を策定しました。平成18年度には中間評価を行ない、目標の達成に向けた課題の把握を行うと共に、策定後の社会情勢の変化を踏まえ、優先的に取り組む「重点戦略」を見直した「いきいき市民健康プラン後期計画」を策定しています。

当初計画が平成22年度で計画期間を終えたことから、当初計画で掲げてきた基本理念は継承し、取り組みの状況やその効果、および社会情勢の変化等を踏まえ、すべての市民が健康でいきいきと安心して暮らしていくための取り組みを展開するために、今後10年間の市民の健康づくりに関する目標と方向性を明確にする「第2期いきいき市民健康プラン」を策定しました。

平成25年度には、国の健康づくり計画にあたる「健康日本21（第2次）」が平成24年7月に示されたことから、国に合わせ、計画期間を平成34年度までに延長しました。

計画に基づいて、市民一人ひとりや、市民を取り巻くさまざまな団体の取り組みと連携しながら、有機的な健康づくり活動を進めていくこととしています。

第2期いきいき市民健康プラン 重点分野「歯・口の健康づくり」

No	むし歯予防に関する健康指標	現況値 H21年	目標値 H34年	出典	国の目標値*	
					現況値 H21年	目標値 H34年
1	むし歯のない3歳児の増加	73.1%	85%	3歳児歯科健康診査	77.1%	90%
2	むし歯のない5歳児の増加	52.4%	75%	保育所・幼稚園歯科健診	—	—
3	一人平均むし歯数の減少12歳	1.5本	0.8本	学校定期健康診断	—	—

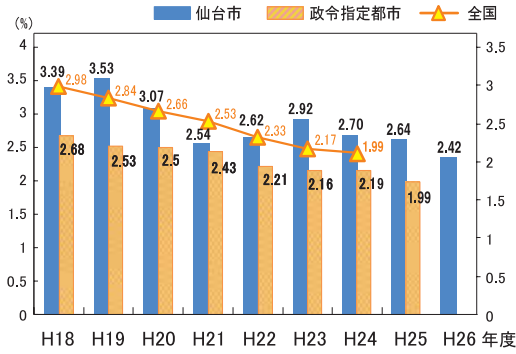
*国においては「3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加」「12歳児の一人平均う蝕数が1.0歯未満である都道府県の増加」を設定している

*第2期いきいき市民健康プラン <http://www.city.sendai.jp/fukushi/kenko/keikaku/0617.html>

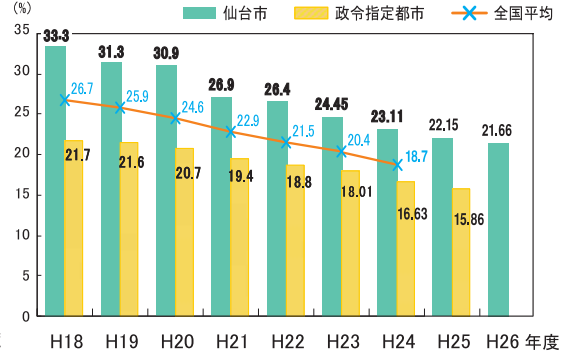
2. 仙台市の子どもの歯科保健状況

(1) 幼児期のむし歯有病状況

1歳6か月児 むし歯有病者率 (H18-26年)

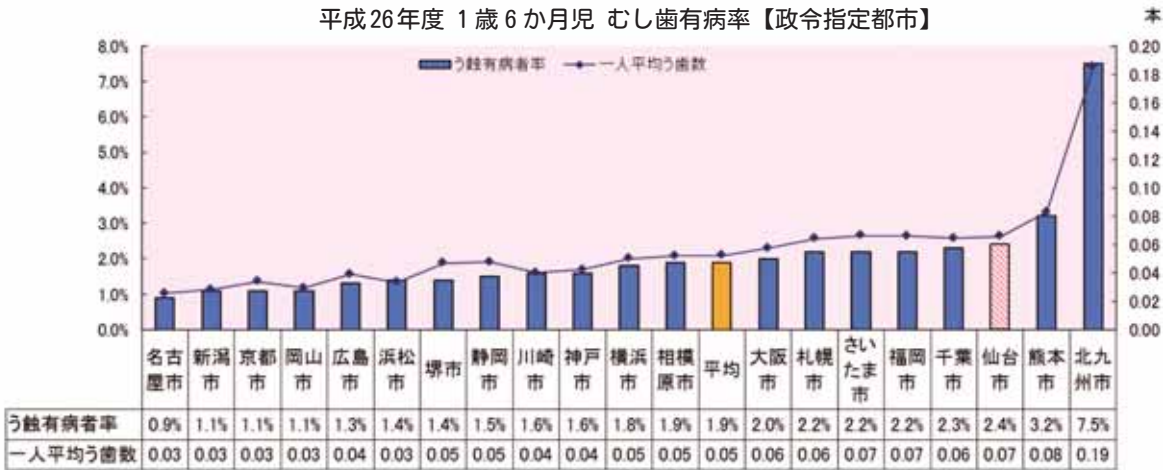


3歳児 むし歯有病者率 (H18-26年)



幼児期のむし歯の有病者率は、年々減少しているものの、政令指定都市及び全国平均に比べ、依然として高い状況にある。

平成26年度 1歳6か月児 むし歯有病率【政令指定都市】



平成26年度 3歳児 むし歯有病率【政令指定都市】

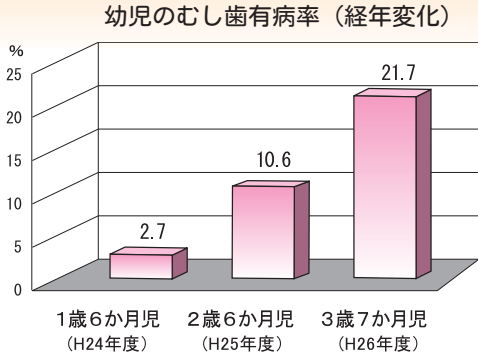


第1章 3歳児カリエスフリー85プロジェクトの背景・目的

第2章 乳幼児の歯と口の成長発達と歯科保健指導

第3章 保護者からよくある質問Q&A

第4章 参考資料 仙台市の子どもの歯科保健状況



3歳児の健康格差（平成26年度）

むし歯のない子 ⇒ 78.34 %
むし歯の本数 0本

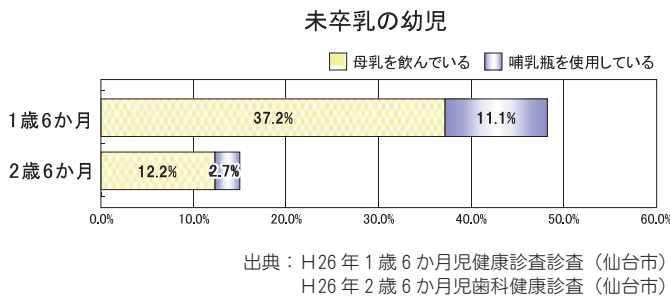
むし歯のある子 ⇒ 21.66 %
むし歯の本数 3.5本

1歳6か月の時点でむし歯のある子は2.7%であったが、2年後には21.7%に増加している。1歳6か月になる前から効果的なむし歯予防対策を始め、むし歯を1本もつけないことが重要である。

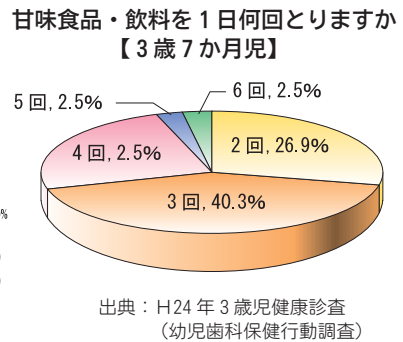
また、平成26年度の3歳児全体の一人平均むし歯数は0.76本であったが、実際には、むし歯のある子は21.7%であり、その子どもたちは、平均で3.5本もむし歯を持っている。この大きな健康格差を是正していく必要がある。

(2) 幼児期のむし歯のリスク状況

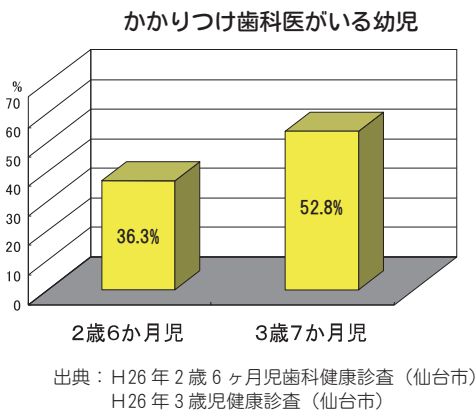
①卒乳の状況



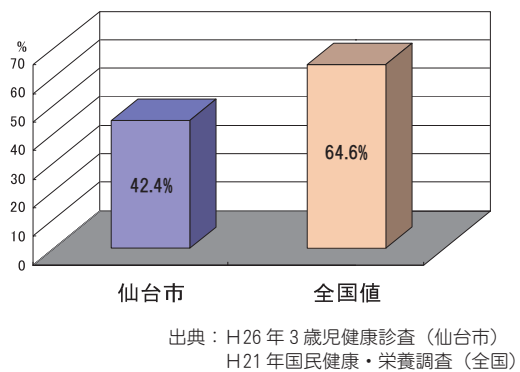
②間食の摂取状況



③歯科保健行動の状況



フッ化物歯面塗布を受けたことがある【3歳児】



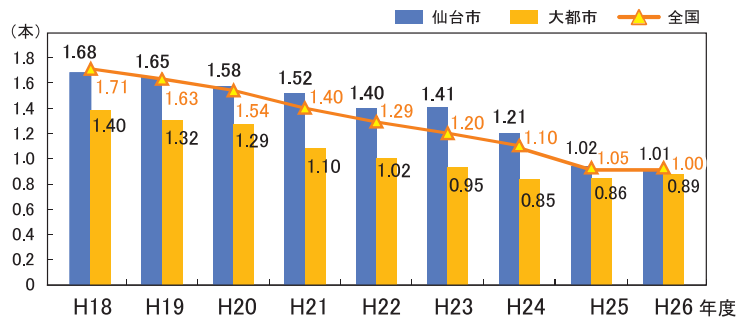
むし歯の発生・進行には多くの要因が関係しているが、幼児期前半は、1歳6か月を過ぎての授乳に関わる生活習慣や食生活の乱れが深く関わっている。子どもを取り巻く環境や生活背景を踏まえ、むし歯のリスク低減を図るための支援を行うことが必要である。また、かかりつけ歯科医において適切な予防処置や保健指導を受けることができるよう、低年齢児の歯と口の健康づくりの支援体制を整備することが重要である。

Ⅵ 3歳児カリエスフリー85プロジェクトマニュアル

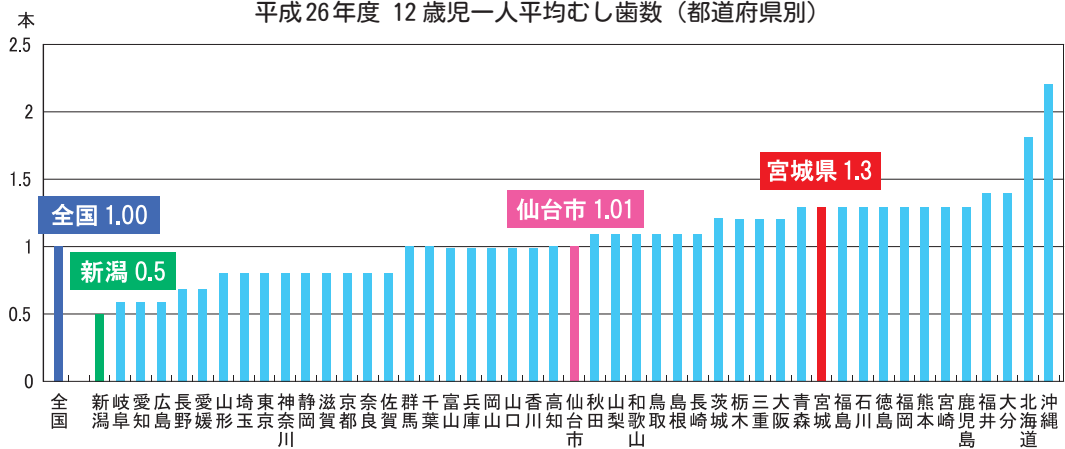
(3) 学齢期のむし歯有病状況



12歳児 一人平均むし歯有病率 (H18-26年)



平成26年度 12歳児一人平均むし歯数 (都道府県別)



出典：定期健康診断（仙台市）、H26年学校保健統計調査（文部科学省）

- 12歳児の一人平均むし歯数は、前年度より減少したものの、大都市・全国平均より高い状態が続いている。
- 大都市（政令指定都市と特別区）の平均値は、平成23年度より既に国の目標値「1.0本以下」を達成している。
- 都道府県別では、全県でフッ化物洗口に取り組んでいる新潟県が0.5本と最少で、連続全国トップとなっている。また、上位県は学校単位で行う、フッ化物洗口の実施を積極的に推進している。

参考文献・資料

1. 小児歯科学 第4版 医歯薬出版 平成23年3月
2. Fujiwara T. et al. Community Dent Oral Epidemiol. 1991,19(3): 151-4.
Caufield PW. et al. J Dent Res. 1993 Jan; 72(1):37-45.
3. Hu G et al. Arch Oral Biol. 1972, 17(4): 729-43.
Kanapka JA et al. Arch Oral Biol. 1983, 28(11): 1007-15.
4. 何を食べたら虫歯にならないか 山田 正 日本トウモロコシ協会ホームページ
5. 母子健康手帳活用ガイド (社)日本歯科医師会 平成24年3月
6. 母子健康手帳で守る！赤ちゃんのお口と歯の健康 8020 日歯T.V (社)日本歯科医師会
7. 授乳・離乳の支援ガイド 厚生労働省 平成19年3月
8. 母乳とむし歯-現在の考え方 小児科と小児歯科の保健検討委員会 平成20年6月
(社)日本小児科学会 (社)日本小児歯科学会
9. 仙台市幼児健康診査の手順, 集団指導のポイント, 問診票, 判定基準及び指導指針
仙台市子育てサポートブック「たのしねっと」, 幼児健診リーフレット 仙台市子供未来局
10. 平成25年度母子保健主管課長会議資料 (母子歯科保健事業の実施状況) 仙台市子供未来局
11. 健やか親子21の最終評価等について 厚生労働省 平成25年9月
12. 仙台市の歯科保健活動の概要 仙台市健康福祉局 平成25年6月
13. フッ化物による予防処置を実施している医療機関一覧 平成25年5月仙台歯科医師会発行
14. 仙台市ホームページ「せんだい・歯と口の健康づくりネット」
<http://www.city.sendai.jp/fukushi/kenko/yoiha/index.html>



歯と口の健康づくりに関する問い合わせ先

区保健福祉センター

- ◆青葉区保健福祉センター 家庭健康課
〒980-8701 青葉区上杉 1-5-1 TEL 022-225-7211 (代)
- ◆宮城総合支所 保健福祉課
〒989-3125 青葉区下愛子字観音堂 5 TEL 022-392-2111 (代)
- ◆宮城野区保健福祉センター 家庭健康課
〒983-8601 宮城野区五輪 2-12-35 TEL 022-291-2111 (代)
- ◆若林区保健福祉センター 家庭健康課
〒984-8601 若林区保春院前丁 3-1 TEL 022-282-1111 (代)
- ◆太白区保健福祉センター 家庭健康課
〒982-8601 太白区長町南 3-1-15 TEL 022-247-1111 (代)
- ◆秋保総合支所 保健福祉課
〒982-0243 太白区秋保町長袋字大原 45-1 TEL 022-399-2111 (代)
- ◆泉区保健福祉センター 家庭健康課
〒981-3189 泉区泉中央 2-1-1 TEL 022-372-3111 (代)

歯と口の健康づくりネットワーク会議 関連機関連絡先

(一社)仙台歯科医師会

〒980-0803 仙台市青葉区国分町一丁目 5 番 1 号
TEL 022-225-4748 FAX 022-225-4794

東北大学大学院歯学研究科

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 4 番 1 号

- ◆予防歯科学分野
TEL 022-717-8327 FAX 022-717-8332 E-mail: yobou@dent.tohoku.ac.jp
- ◆小児発達歯科学分野
TEL 022-717-8382 FAX 022-717-8386 E-mail: fukumoto@dent.tohoku.ac.jp

《事務局》

- ◆仙台市子供未来局 子育て支援課
TEL 022-214-8189 FAX 022-214-5010 E-mail: kod006160@city.sendai.jp
- ◆仙台市健康福祉局 健康政策課
〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目 7 番 1 号
TEL 022-214-8198 FAX 022-214-4446 E-mail: fuk005520@city.sendai.jp



歯と口の健康づくりマニュアルⅥ

平成28年3月発行 第二版

仙台市健康福祉局健康政策課

〒980-8671

仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL 022 (214) 8198

FAX 022 (214) 4446